

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

＜阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K-3	○	○	○	○	○	○

＜阿武隈川河口沖K 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質			その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)
K-3(表層)	38.0458°	140.9518°	R3.6.21	08:45	09:00	21.6	シルト混砂	5Y3/2	貝殻片	20.5	5.0
K-3(下層)				08:25		15.0					

＜阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K-3(表層)	38.0458°	140.9518°	R3.6.21	08:45	8.2	1.7	3.1	8.1	4270	23.24	1.8	4	2.4	N.D. (0.0016)	0.0033	—
K-3(下層)				08:25	7.9	0.7	1.7	6.5	4910	33.64	1.4	6	3.6	N.D. (0.0014)	0.0044	0.00094

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
K-3	38.0458°	140.9518°	R3.6.21	09:00	7.8	283	30.6	3.3	4.7	2.693	0.0	0.1	0.4	48.8	40.0	10.7	0.074	2.0	3.6	98	N.D. (0.12)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	阿武隈川河口 前面海域	—	—	R3.6.16	節足動物	軟甲	エビ	ワタガイ	<i>Ovalipes punctatus</i>	ヒラツメガニ	6	0.37	未成体	—	—	N.D.	N.D. (0.22)	N.D. (0.21)	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Eynniss japonica</i>	チダイ	5	1.3	未成魚	エビ類	内臓除去	0.49	N.D. (0.24)	0.49	N.D. (0.015)

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。